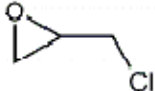


PRTR・MSDS 対象物質ハザードデータ

種別	政令番号	CAS 番号
一種	65	106-89-8
物質名	エピクロロヒドリン	
別名		
構造式		

有害性クラス・暴露情報

発がん性	変異原性	経口慢性毒性	吸入慢性毒性	作業環境	生殖毒性	感作性	生態毒性	オゾン層破壊	製造・輸入量区分	環境検出
2	1	1		3					1	YY

暴露情報の「環境検出」において、YYは複数地点検出、Yは単地点検出、*は検出限界以下を示す。

1. 発がん性データ

IARC	EPA	EU	NTP	AGGIH	産業衛生学会	発がん性クラス	備考
2A	B2	2	R	A3	2A	2	

2. 変異原性データ

比活性値(rev/mg)	D ₂₀ 値(mg/mL)	出典	<i>in vivo</i>	<i>in vitro</i>	試験法	細胞種・動物種	代謝活性	結果	コメント	出典	変異原性クラス	備考
			○		染色体異常試験	マウス骨髄細胞		陽性		CERI有害性評価書(2007)	1	<i>in vivo</i> 試験で陽性

3. 経口慢性毒性データ

動物種	投与期間	毒性値	コメント	出典	経口毒性クラス	経口慢性毒性クラス	備考
農薬	設定機関	ADIクラス	水質基準値(mg/L)	設定機関	水質クラス	1	
			0.0004	WHO、日本	1		

4. 吸入慢性毒性データ

選定基準を満たすデータなし

5. 作業環境データ

機関	提案年度	許容濃度	備考	形態	換算許容濃度(mg/m ³)	症状	症状出典	日本産業衛生学会クラス	作業環境クラス	備考
日本産業衛生学会									3	
機関	提案年度	TWA	備考	形態	換算 TWA (mg/m ³)	症状	症状出典	ACGIHクラス		
ACGIH	1994	0.5 ppm		気体	1.9	上部気道刺激;男性生殖機能障害	ACGIH(2007)	3		
分子量		92.5		蒸気圧 (mmHg)		1.64E+01/25℃				

6. 生殖毒性データ
選定基準を満たすデータなし

7. 感作性データ
選定基準を満たすデータなし

8. 生態毒性データ
選定基準を満たすデータなし

9. オゾン層破壊係数
該当せず